

<b>事業名</b> : 自然エネルギーの普及モデル構築等支援委託業務	
<b>会議名称</b>	初回太陽光専門部会
<b>開催日時</b>	平成23年11月30日(水) 13:00~15:10
<b>実施場所</b>	長野市 新建第三ビル 5F
<b>参加者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原(おひさま進歩)</li> <li>・栗田(太陽力株)</li> <li>・小池(新興マタイ株)</li> <li>・春日(温暖化対策課)</li> <li>・武居(事務局)</li> <li>・西原(株サンジュニア)</li> <li>・岡野(ネクストエナジーアンドリソース株)</li> <li>・溝上(伊那市)</li> <li>・宮下(事務局次長)</li> </ul> 合計9人
<b>記録者</b>	武居 辰三(事務局コーディネーター)
<b>実施内容</b>	
1)役員選出	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>太陽光専門部会長</u>: 西原 秀次      <u>副部会長</u>: 栗田 力</li> <li>  <u>会計</u>: 小池 瑛里奈    で決定しました。</li> </ul>	
2)本年度事業活動計画(原案)	
1 自然エネルギー信州ネットのホームページに、長野県のエリア(グーグルマップ)別に、メーカー別に、出力(kwh)別に、実測値をリンク(表記)する事を、実施を前提に検討する。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 太陽光事業者のデータ、地域協議会、市町村(補助金の関係)、等々の協力を得て、モニタリング(データ収集)する。</li> <li>・ 信州ネットで行うことで、公共性があり、公平性がある。</li> <li>・ 個人情報保護の観点から、データの取り扱いは考慮する。</li> <li>・ データベースを使ったシステムチェックを行うのか、手法を検討する。</li> </ul>	
2 メイドイン信州の地域特性を生かした、創出は出来ないか。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主にモジュール、架台、パワーコンディショナーにスポットを当てる。</li> <li>・ 太陽光専門部会の下に、○○○研究会を設置する。</li> <li>・ コスト問題が発生する事が予想されるので、ファイナンス・政策調整部会と連携して行く。</li> </ul> <p>スペースエナジー・KISなどのモジュールメーカーに部会に参加してもらい、KIS(佐久市)については、栗田さんが声をかけてくれる。</p>	
3)その他	
<input type="checkbox"/> グリーン電力としての価値を、認証機関を通さず、企業のCSRとして使ってもらうことを検討する。	

- 県への要望として、農地法特区等々の要請などを視野に入れておく。
- 信州ネットに相談に来れば、太陽光発電のことが良くわかる、そんな組織にしたい（仕組みづくり）。
  - ・長野県内の公共性のある太陽光設置事例（さくさくひまわり・おひさま進歩など）を、資料としてまとめておく。本年度中実施
- 次回の開催は、1月20日(金) おひさま進歩(飯田市) エコハウス会議室
  - ・メガソーラー見学→太陽光専門部会
- 3月の第二週あたり、松本工業試験場の追尾型稼動式太陽光発電の見学を予定。



記録写真